

- ② 福島盆地茂庭の地質
福島県立福島中央高等学校教諭 渡辺 勝男
- ③ 重複障害児のことばと文字の指導
福島県立平養護学校教諭 大和田 仁

(7) 研究課題

- ① 国 語
移行期における作文指導の計画と実践について
- ② 社 会
社会の本質にせまる授業をどのように組織したらよいか。
- ③ 算 数
関数、確率、統計、集合についての基本的観念を育てるための指導
- ④ 理 科
新学習指導要領に即した指導計画と学習指導について
- ⑤ 音 楽
創造性をたかめる基礎指導
- ⑥ 図画工作
造形教育で何を教え何を育てるか、授業実践を通してたしかめよう。
- ⑦ 体 育
体操領域における内容をいかにとらえ、どのように指導するのが効果的か
- ⑧ 道 徳
年間指導計画の改善と指導法の研究
- ⑨ 特別教育活動
ア 特別活動の全体計画をどのように作成したらよいか。
イ 特別活動において、児童の個性の伸長を図るためには、どのように指導したらよいか。
(特にクラブ活動について)
ウ 視聴覚教育
学習指導の効率を高める視聴覚教材(教育機器)活用研究
エ. 教育評価
創造性(創造力)を高める評価をどのようにしたらよいか。

第3節 教育課程

教育課程は小・中・高等学校とも完全に実施され、新学習指導要領の趣旨についても、その徹底がはかられた。

なお、その実施にともなう指導上の諸問題を研究し、その解明を図って教職員の指導力の向上に資するため、小・中学校では教育研究協会を実施した。

〔義務教育課〕

1. 小学校教育研究協議会

(1) 目 的

小学校教育において当面する教育課程実施上の諸問題について研究協議し、本県小学校教育の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上をはかる。

(2) 主 催

福島県教育委員会、福島県小学校教育研究会、関係市町村教育委員会

(3) 期 日

- ① 地区研究協議会、夏季休業中
- ② 県研究協議会 9月30日～10月1日

(4) 会 場

- ① 地区研究協議会 県内16ヶ所
- ② 県研究協議会 5 方部12会場

(5) 参加者数

国、公、私立の小学校教員、参加者数別表の通り

(6) 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教諭等

(8) 参加者数

- ① 地区研究集会

部会		国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	特活	視聴覚	評価	計
地区														
信	夫	120	68	73	82	90	82	80	75	50	40	38	25	823
伊	達	50	45	38	40	38	40	25	38	36	21	23	22	416
安	達	35	34	35	37	42	33	26	34	22	16	12	7	333
郡	山	95	78	92	38	62	83	38	55	38	25	25	24	653
岩	瀬	42	28	34	21	18	25	20	21	14	15	8	10	256
西	白河	56	45	42	41	30	28	33	35	28	27	30	18	413
東	白川	37	29	30	28	29	32	21	25	45	38	32	30	376
石	川	20	24	25	26	23	22	12	21	15	8	5	8	209
田	村	56	38	48	32	32	34	27	29	28	13	10	8	355
南	会津	13	12	11	10	9	9	8	7	8	7	6	5	105
北	会津	63	42	45	33	31	38	32	48	35	21	15	20	423
耶	麻	42	30	51	24	23	30	23	20	18	14	15	18	308
両	沼	34	22	40	23	35	30	30	28	26	10	12	13	303
い	わ	35	30	32	30	32	28	30	28	30	34	25	28	362
相	馬	70	60	55	54	42	48	33	50	61	33	35	32	573
双	葉	42	30	28	18	25	30	20	25	23	18	15	14	288
計		810	615	679	537	561	592	458	539	477	340	306	282	6,196